

プログラミングを学ぶ うえでの目標の1つに

検定合格という目標を持つことで、学びの意欲をより高めることができます。

達成感を 実体験する 機会として

検定に合格することで、学ぶことで得られる成果や達成感を得ることができ、学びに関する更なる挑戦を後押しすることができます。

目標を 持って学ぶ!

未来を動かす、
チカラになる。

到達度を測る 客観的な 指標として

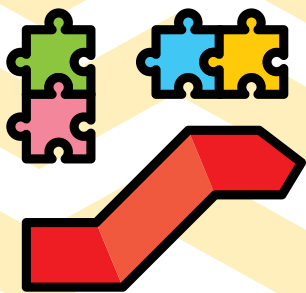
検定を受験することで客観的な到達度をフィードバックすることができ、今後の学びの指針となります。



成長する!!!



達成する!!



未来を動かす、チカラになる。

ジュニア・プログラミング検定

Scratch部門

Scratchを活用した プログラミングスキルを 測定・認定する検定試験

Scratchを活用したプログラミングスキルを測定し、その能力を証明・認定します。子どもたちのプログラミング教育の指標となる到達目標を定め、段階的なプログラミングスキルの習得を支援するために創設された検定試験です。

「指定された課題をつくれるか?」 「つくった課題を自分なりに アレンジして説明できるか?」を評価

級ごとに定められたブロックの動きや特徴を理解したうえで、課題のプログラムをつくれるか。また、つくった課題を自分なりにアレンジしてそのその内容を言葉で説明できるかが評価されます。

レベルはGold(1級)、 Silver(2級)、Bronze(3級)、 Entry(4級)の4種類

試験は4つの級種をご用意しており、学習の進捗度に合わせて段階的にチャレンジできます。

試験内容

主催・認定	サーティファイ 情報処理能力認定委員会
試験目的	プログラミング的思考力を定着させ、その知識を土台とした創造の可能性を広げる。また、子供達の成長を段階的に評価する事で、自身や達成感につなげ、さらなる目標に挑戦する意欲を育てる。
認定基準	<p>★ Gold(1級) 複数条件や筋道を組み合わせた論理的思考ができる。また、複数の条件分岐や演算、入れ子構造のスクリプトなどを使って、様々なスプライトを連動させたScratchプロジェクトを作成することができる。</p> <p>★ Silver(2級) 基本的な条件や筋道を用いた論理的思考ができる。また、複数の条件分岐や入れ子構造のスクリプトなどを使って、少数のスプライトを連動させたScratchプロジェクトを作成することができる。</p> <p>★ Bronze(3級) 単純な条件や筋道を用いた論理的思考ができる。また、複数の条件分岐や入れ子構造のスクリプトなどを使って、少数のスプライトを連動させたScratchプロジェクトを作成することができる。</p> <p>★ Entry(4級) 入門レベルの特定の条件や筋道を用いた論理的思考ができる。また、条件分岐や繰り返しなどのスクリプトを使って、一つまたは二つのスプライトを連動させたScratchプロジェクトを作成することができる。</p>
受験資格	なし。どなたでも受験できます。
合格基準	得点率が60%以上

出題概要

	★ Entry(4級)	★ Bronze(3級)	★ Silver(2級)	★ Gold(1級)
試験時間	30分	40分	40分	50分
受験料(税込)	2,400円	2,600円	2,800円	3,000円
出題例	例:おいかけてゲームをつくろう。	例:レースゲームをつくろう。	例:計算ゲームをつくろう。	例:シューティングゲームをつくろう。

サンプル問題にチャレンジ!

本試験問題と同等の難易度とボリュームを想定したサンプル問題を無料でご請求いただけます



受験者・受験団体の声



スタートプログラミング
受講生:川井 大和くん

川井大和(かわいやまと)くんは2017年6月からプログラミングスクールに通い始め、わずか8ヵ月で最上位のGOLD級に合格したスーパーキッズです。



富山0Aスクール
受講生:木村 天音くん

ジュニア・プログラミング検定Silver級に100点満点で合格され、当時の様子は地元の新聞社である北日本新聞でも取り上げられました。



受験申し込み方法

プログラミング教室に通っている方

お通いの教室に、ジュニア・プログラミング検定を開催しているかご確認ください。開催予定がない場合は右記の随時試験会場をご利用ください。

プログラミング教室に通っていない方

個人受験が可能な随時試験会場をご用意しています。右の検索サイトから試験会場をご確認いただきお問い合わせください。

